

「暑（あつ）」・「夏（なつ）」

7月28日（火）熊本で大きな地震が発生し、大きな被害が出ました。復興途中のまちに、更なる被害が出て、落胆された方も多いのではないのでしょうか。被災された多くの方々にお見舞い申し上げます。

同時時間帯、私は管内の校長先生方と広島市で研修を受けていました。聞きなれない音（警報音？）が館内に複数響き、研修中に携帯電話の音を消していない人がいるのかと不満を感じ始めたとき、会場が緩やかに揺れ始め、えっ、地震？ と異常に気づいたという状況です。

館内放送は無く、緩く長い揺れの中で、私たちは黙って研修の終わりを待つわけですが、周囲の動揺は伝わってきます。研修会の終了とともに、多くの校長が鞆からスマートフォン等を取り出し、ニュースの情報を確認して学校に電話をかけていました。私もすぐに教頭先生に電話をしましたが、すでに教頭先生は被害確認のために、校舎を回っていました。学校は揺れが小さかったようで被害が出ていませんでしたが、教頭先生の素早い対応に感謝です。

最近の学校では、大雨や台風、地震・津波など自然の猛威に対す

る危機管理や、日常の生活に忍び寄る諸々の事案に関する危機管理など、多くのことに対して対応や対策を考える毎日です。殊に最近ではクマ対策も加わり、身近に感じる事が難しいことも危機として考えなくてはなりません。

そんな状況ですが、喫緊の課題は暑さ対策です。連日の猛暑に、熱中症警戒アラートが鳴り、夏季休業中の部活動も繰り返し中止になっています。今朝も10時過ぎに部活動中止の指示を出すことになり、子どもたちも十分な活動ができない毎日です。

日中は思うような活動ができないので、エアコンの効いた部屋で過ごすことになるのですが、私はテレビ番組で、打ち上げられる花火をのんびりと観て、心も体も涼を感じることが出来ました。

それにしても夜も暑さが退かない毎日ですが、日射が無いだけ、外に出る気にはなりません。少し風があるととても気持ちよく感じます。日中は顔をあげにくいのですが、夜の星はゆっくりと眺めることができます。8月はペルセウス座流星群などの天体ショーも見られるので、夕涼みでちょっと外に出て、空を見上げてみてはいかがでしょうか。自然の美しさ、雄大さを感じられると思います。

白岳中学校長